

## ■南アフリカ：長期的な石炭供給に不安

南アフリカの国営電力 Eskom は 2011 年 2 月 2 日、長期的な石炭供給に課題があり、電力需要を満たすには不十分であるとの見解を示した。Eskom のダン・マロカネ役員によると、現在、石炭の備蓄量は平均 40 日分以上あり、2018 年までの必要量は既に契約が完了しているが、長期的な石炭供給に関しては難局に直面しているという。Eskom は、東部のムプマランガ州で産出される石炭を発電に使う計画であるが、発電所が寿命を迎える前に同地域の石炭が枯渇する恐れがあり、長期的な資源開発が遅れると石炭供給に支障が出る可能性があるとしている。また、南アフリカの石炭は輸出にも回されており、国内産の石炭を輸出と発電のどちらに使うかについてバランスを見極める必要があり、政府は長期的な石炭供給について計画を示すべきであるとも発言している。石炭価格の上昇は電気料金の上昇に直結するため、Eskom は南アフリカ経済への影響を懸念している。